

資料

平成19年 8月 6日(火) 13時から
基地対策特別委員会 資料
企画部 空港・基地課

案件

- (1) 「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」(道設置)
による要請活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・別紙1
- (2) 訓練移転に係る千歳基地における現地調査・・・・・・・・・・別紙2

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する

要 請 書

平成 1 9 年 7 月

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議

北 海 道
千 歳 市
苫 小 牧 市

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する要請について

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転につきましては、本年1月26日に貴局と千歳市、苫小牧市の間で協定が締結され、2月13日には連絡会議として協定の遵守などについて、防衛省、防衛施設庁へ要請を行ったところであります。

私どもとしては、訓練移転に伴う地域住民の不安や懸念を解消するためには、訓練計画が早期に地元へ通知されることが重要と考えております。

また、米軍再編特措法が5月30日に公布されましたが、再編交付金の内容が示される政令については、未だ公布されておられません。

つきましては、今回、次の項目について要請いたしますので、国におかれましては、これら地元の切実な要望に対し、ご配慮いただけますようお願いいたします。

記

1 訓練計画の早期提示について

住民の不安や懸念に応えるためには、訓練の実施時期など、訓練に関する様々な情報をできるだけ早く住民に対して周知することが重要であり、訓練計画を可能な限り早期に提示すること。

2 地域振興策について

各種周辺整備対策事業の着実な実施を図るとともに、米軍再編特措法に基づく再編交付金に関する政令の制定にあたっては、地元の意向に十分に配慮すること。

3 騒音対策について

住宅防音工事に対する助成の拡充など、これまで地元が要望している騒音対策について、十分に配慮すること。

平成19年 7月23日

札幌防衛施設局長 松本 実 様

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議

座 長 北海道知事 高 橋 はるみ

委 員 千歳市長 山 口 幸太郎

委 員 苫小牧市長 岩 倉 博文

平成19年7月31日

札幌防衛施設局

訓練移転に係る千歳基地における現地調査について

- 1 調査期日： 平成19年8月6日（月）～平成19年8月10日（金）
（移動日を含む。）

- 2 調査場所： 千歳基地

- 3 目的： 訓練移転を円滑に実施するため、訓練移転の対象となっている航空自衛隊千歳基地において、日米共同で現有施設の現況調査等を実施するもの。

- 4 米軍人員： 約30名（米軍人は千歳基地内に宿泊の予定。）

以上

在日米軍再編に係る訓練移転の実施状況の概略

期日	使用基地	米軍参加部隊	航自参加部隊	米軍人数	備 考
H19.03.05（月）～H19.03.08（木）	築城基地	第18航空団（嘉手納）	第8航空団（築城）等	約50名	訓練支援：C-130×2機
		F-15×5機程度	F-15×4機程度		
H19.05.16（水）～H19.05.23（水）	小松基地	第18航空団（嘉手納）	第6航空団（小松）、 第7航空団（百里）等	約80名	訓練支援：輸送機
		F-15×5機程度	F-15×最大12機程度		
H19.06.18（月）～H19.06.22（金）	築城基地	海兵第12飛行大隊所属 派遣海軍部隊（岩国）	第8航空団（築城）、 第5航空団（新田原）等	約40名	F-4：新田原基地所属
		FA-18×5機程度	F-15×最大4機程度 F-2×最大4機程度 F-4×最大4機程度		
H19.07.16（月）～H19.07.21（土）	三沢基地	第18航空団（嘉手納）	第3航空団（三沢）、 第2航空団（千歳）等	約80名	三沢基地 F-16×4機参加 第2空団 F-15：千歳基地所属
		F-15×5機程度	F-2、F-4、F-15、 E-2C 最大16機程度		

※ 備 考

- ・ 国は、訓練期間中は、地元自治体に現地連絡本部を設置し対応している。
- ・ これまで、期間中における米軍人による事故・事件等は報告されていない。
- ・ 土・日曜日、祝日及び深夜・早朝における訓練の報告はされていない。（三沢基地での訓練に参加した第2航空団所属機の千歳基地における離着陸を含む。）